



エコの島コンテスト 活動報告書

申込者名	株式会社 りっぷる	タイトル	エコをより身近に
------	-----------	------	----------

***** 活動内容 *****

※活動内容の説明及び写真等の貼付をお願いします。用紙が不足の場合は追加してかまいません。作成した資料などがあれば添付してください。この活動報告書は市のホームページで公開します。

エコをより身近に 後世に残したい宮古島の自然を守る取り組み



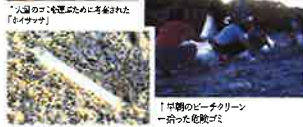
「宮古の海を綺麗にし隊」主宰の美香さんにお話を伺ってきました!!

ビーチクリーン活動を始めたきっかけはなんですか?

きっかけは、ひとりの青年との出会いでした。その青年がビーチクリーンを行っていたのを見て、自分にもできるんじゃないかと思ったんです。それから、私の住んでいる地域は生活排水が地下浸透だったので、浜にゴミが落ちてしまったり、昔ながらの漁船やゴミを捨ててはいたんですが、排水が継続的に流れつく先が汚れたことに気づき、その海を少しでも綺麗にできたらいいなと思いました。そこがスタートだったように思います。

これまでの活動で良かったことはどんなことですか?

一番は人の繋がりができる、強まることです。最初は、友人8人くらいと非公開のフェイスブックで始めたんです。でも、少ない人数だと拾える量が少なくなってしまったり、みんなで公開に踏み切りました。そして徐々にですが、宮古島の海が好きでこの海を残していきたいという思いに賛同してくれるたくさんの方が集まってきました。海のゴミを拾うのは、砂に足をたれたり、危険なゴミも落ちていたり大変ですが、嬉しあえる仲間がいること、同じ思いを共有できる繋がりがあることが一番良かったことです。



反響に繋がったとはありますか?

つながったことではないのですが、ゴミを拾ってもまた1ヵ月後は同じ状況になることもありますが、拾っているゴミは着るゴミが多く、今日拾ってもまた1ヵ月後は同じ状況になることもありません。人が生きていく上でゴミが出るのは仕方のないことかもしれません。それでも、ちょっとの心がけで減らすこともできます。みんなが意識を上げてくれると、それだけでいいと思います。それをどうやって広げていけるか、どうやって広げていけるか、というところが課題です。でも、押し付けや強制では駄目なんです。今では、私たちの活動が誰かの気づききっかけになればいいなと思っています。

今後の展望や課題について教えてください

この活動を続けていくにあたっての課題はたくさんあるのですが、一番はゴミの選別です。拾ったゴミは、いつも個人の車で運びます。出勤前の方なので一回と決まっていますが、それだと運べる量が限られてしまいます。あとちょっとなのに車にのらないという理由で捨てることもありません。市の選別車を利用できればもっと多くのゴミが拾えるので、行政との連携を図っていかねばと思っています。着るゴミは、宮古島の人が出したゴミじゃないからいいから、でも、宮古島の海と、地球の自然を守っていくにはこの活動がもっともってほしいな人を知ってほしいです。宮古島の海にゴミがあることが当たり前じゃなく、ゴミがないことが当たり前になるように、小さい子供からおじいちゃんおばあちゃんまで参加できるように、ビーチクリーンを身近なものにしていきたいです。



今回の取材で片上さんのビーチクリーンへの思いだけでなく宮古島も、地球を思いがけず守っていただきました。「私には地球がいろいろあるのを教えてくれたから、次は地球に感謝したい」と思っています。その言葉が強く印象的でした。この活動に興味のある方、参加したい方はフェイスブックで宮古島の海を綺麗にし隊を検索してください。

月刊情報誌 宮古島BBcom12月号にて、ビーチクリーンをされている「宮古島の海を綺麗にし隊」の井上 美香さんにインタビュー致しました。記事の中で、宮古島の海を保全する活動をより多くの方に知ってもらい、環境保全につとめてもらうきっかけとなると考えております。

また、記事だけではなく、「今日から出来るエコ活動」として、普段の生活の中で行えるエコについても掲載致しました。

※月刊情報誌 宮古島BBcomは、毎月約20,000部を発行、宮古空港案内所・コンビニエンスストア・サンエー各店・かねひで・マックスバリュ2店舗・TSUTAYA・ゲオなどの店舗をはじめとし、レンタカー事業所にホテル、飲食店や小売店・病院など多くの設置店に配布しております。

今日からできるエコ活動 (多くに実施される簡単なことばかりです、実践してください)

1. 節電をする!!

使わない家電製品は電源を切る
+外出時にはコンセントを抜く
※夏は26℃を目標に

2. 水・ガスの使用は最低限に!!

歯磨きや洗顔のとき水漏れの水を出したままにしない
洗濯機は先に洗剤を投入してから洗う

3. ゴミを捨てない

レジ袋はもらわずエコバッグを持参
生活用ゴミはジャンパーなどは持ち帰り回収ボックスを購入する



エコをより身近に エコ活動について学ぼう♪



今回は、エコをより身近に感じて頂くために3Rについてご紹介します♪

Q.3Rとは? 3Rは、リデュース / リユース / リサイクルの3つの英語の頭文字をとってエコ活動の基本とも言われる言葉です。

リデュース	リユース	リサイクル
<p>リデュースとは、ゴミとなるそのものを減らすことを言います!省ゴミです! 具体的な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコバッグを使い、レジ袋を買わない ・洗剤やシャンプーは詰め替え用を購入する ・必要以上の買い物控える ・マイ箸を持ち歩く <p>などがあげられます</p>	<p>リユースとは、再利用できるものを繰り返し使うという意味です! 具体的な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルショップやフリーマーケットなどの活用 ・家電製品や自転車など日用品が壊れても修理して使う ・飲料びんなどを回収・洗浄して再利用する <p>などがあげられます</p>	<p>リサイクルとは、不要になったものを資源として再利用したり焼却時に熱エネルギーにすることです! 具体的な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルマークがはってあるゴミを分別する ・発泡トレイや紙パックなどを分別する ・古新聞や雑誌を資源ごみとして出す ・お風呂後の水を洗濯に使う <p>などがあげられます</p>

リサイクル活動は肩の力を抜いて、無理なく行うことがポイントです♪



ほんの少しの気持ちでいいのです。リサイクル頑張ろう!!ではなく出来ることから大切です。もし地球の人口73億人が一日一個ゴミを拾えば、地球上から何億個ものゴミがなくなります。何億人ではなくても一人一人が小さなことからコツコツと長く続けることが出来たら、もっとより良い環境を作ることが出来ます。エコ活動にとって一番必要なのは、まずは知ることそして無理なくできることから始めることです。



◀宮古島BBcom1月号にて、より身近に感じて頂く為に、「エコ活動について学ぶこと」を目的として、エコの3Rについてを説明しています。また、リサイクル活動を長く続けるための心がけを掲載しました。

ポストムとは、市内を中心に15,000世帯へ配布しており、直接ご家庭のポストへお届けするので、地元の方にダイレクトに情報をお届けすることが可能です。

▼ポストム1月号にても同様に掲載しました。

エコをより身近に エコ活動について学ぼう♪



エコをより身近に感じて頂くために 3Rについてご紹介します♪

Q.3Rとは? 3Rは、リデュース / リユース / リサイクルの3つの英語の頭文字をとってエコ活動の基本とも言われる言葉です。

リデュース	リユース	リサイクル
<p>リデュースとは、ゴミとなるそのものを減らすことを言います!省ゴミです! 具体的な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコバッグを使い、レジ袋を買わない ・洗剤やシャンプーは詰め替え用を購入する ・必要以上の買い物控える ・マイ箸を持ち歩く <p>などがあげられます</p>	<p>リユースとは、再利用できるものを繰り返し使うという意味です! 具体的な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルショップやフリーマーケットなどの活用 ・家電製品や自転車など日用品が壊れても修理して使う ・飲料びんなどを回収・洗浄して再利用する <p>などがあげられます</p>	<p>リサイクルとは、不要になったものを資源として再利用したり焼却時に熱エネルギーにすることです! 具体的な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルマークがはってあるゴミを分別する ・発泡トレイや紙パックなどを分別する ・古新聞や雑誌を資源ごみとして出す ・お風呂後の水を洗濯に使う <p>などがあげられます</p>

リサイクル活動は肩の力を抜いて、無理なく行うことがポイントです♪

ほんの少しの気持ちでいいのです。リサイクル頑張ろう!!ではなく出来ることから大切です。もし地球の人口73億人が一日一個ゴミを拾えば、地球上から何億個ものゴミがなくなります。



何億人ではなくても一人一人が小さなことからコツコツと長く続けることが出来たら、もっとより良い環境を作ることが出来ます。エコ活動にとって一番必要なのは、まずは知ること、そして無理なくできることから始めることです。



12月・1月号での掲載のみではなく、今後もエコアイランド宮古島の取り組みやエコ活動について掲載することで幅広くエコについて普及していきたいと思えます。

今日からできるエコ活動 すぐに始められる簡単なことばかり!!ぜひ、実践してください♪

<p>1. 節電をする!!</p> <p>使用しない家電製品は主電源を切る *外出時にはコンセントを抜く</p> <p>エアコンの設定温度は外気温に近づける *夏 28℃ 冬 20℃</p>	<p>2. 水道・ガスの使用は最低限に!!</p> <p>歯磨きや洗濯のとき水道の水を出したままにしない</p> <p>食器は先に汚れを拭き取ってから洗う</p>	<p>3. ゴミを増やさない</p> <p>レジ袋はもらわずエコバッグを持参</p> <p>生活用品シャンプーなどは詰め替え用パックを購入する</p>
--	--	--